

**製品名: ELMO1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe84199**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	84 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ELMO1
別名	CED12; Ced12 homolog 1; ELMO 1;;ELMO1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q92556
免疫原	ヒト ELMO1 由来の合成ペプチド

**背景**

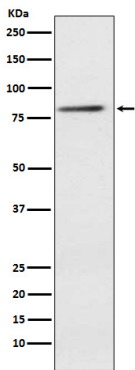
アポトーシス細胞の貪食と細胞運動に必要な細胞骨格の再編成に関与する。DOCK1 および CRK と連携して作用する。当初

は、DOCK1 との複合体形成により Rac Rho 低分子 GTPase の活性化に必要であると提唱されていた。DOCK1 のグアニンヌクレオチド交換因子 (GEF) 活性を増強する可能性がある。

## 研究分野

-

## 画像データ



Jurkat 細胞溶解物中の ELMO1 発現のウェスタン プロット分析。